

平成21年度 シラバス	学年・期間・区分	3年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 土木工学科
英語 (English)	担当教員	あべ松伸二 (Abematsu, Shinji)
	教員室	図書棟2階 (Tel. 42-9059)
	E-Mail	abematu@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業 (100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 1,2年生次の学習効果を踏まえ、聞く・話す・読む・書くの4技能の習熟に努めながら、総合的な英語力育成を目指す。 教材中の様々な問題に触れることにより、考える力や表現力の向上を目指す。		
〔本科目の位置付け〕 語彙・文法等の基礎知識の定着を図り、読解力や聴解力を強化する。 授業項目、達成目標、学習内容について英文法IIIと連携をとりながら進めていく。		
〔学習上の留意点〕 英和辞典を持参すること。予習・復習を十分に行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。 重要事項は、必ずノートに書き留めること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
オリエンテーション	1	
1. 動名詞	7	動名詞の意味上の主語、完了形・受動態、否定形が理解できる。
2. 過去分詞、現在分詞	7	S+V+O+C, S+V+C におけるC=分詞、There is(are) ~ 分詞 が理解できる。
--- 前期中間試験 ---		授業項目1~2について達成度を確認する。
3. 分詞構文	7	過去分詞による分詞構文、独立分詞構文、完了形・否定形の分詞構文が理解できる。
4. 関係代名詞、関係副詞	8	関係詞の非制限的用法、複合関係詞が理解できる。
--- 前期期末試験 ---		授業項目3~4について達成度を確認する。
5. whether節、that節、比較表現	7	It is ~whether ---, S+V+it~ that ---, 発展的な比較表現が理解できる
6. that節のいろいろ	8	S+V(=be)+that ---, It is said that ---, It seems that ---が理解できる。
--- 後期中間試験 ---		授業項目5~6について達成度を確認する。
7. 仮定法表現	7	仮定法過去完了、as if, I wish, if節のない仮定法、仮定法現在が理解できる。
8. 倒置、強調構文、間接話法	8	倒置文、強調構文、間接話法が理解できる。
--- 後期期末試験 ---		授業項目7~8について達成度を確認する。
試験答案の返却・解説		各試験において間違った部分を理解できる。
〔教科書〕 NEW EDITION UNICORN ENGLISH COURSE II (文英堂)		
〔参考書・補助教材〕 NEW EDITION UNICORN ENGLISH COURSE II ワークブック スタンダード		
〔成績評価の基準〕 中間および期末試験成績(60%) + レポート・小テスト等(40%) - 授業態度(上限20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕 2-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		